

一、 次の言葉の読み方を書きなさい。(10×0.5=5点)

- 1、拝む 2、掠める 3、法被 4、節目 5、嗜む  
6、拵える 7、餌食 8、行脚 9、号泣 10、苦渋

二、 次の文の下線をつけた言葉の漢字を書きなさい。(10×0.5=5点)

- 1、価値の間にはいわば理由ときけつの関係がある。  
2、木々のこずえを渡ってくる風の音がしていた。  
3、その恐怖も、彼の意志をくじくほど強くはなかった。  
4、かんじんなどときになって彼はどこかへ行ってしまった。  
5、宇宙飛行士を安全に飛行させるために、改良がほどこされている。  
6、その志望の実現をはばむ障害が、手近なところにある。  
7、長年の間、先生はこんきよく虫語の研究をつづけている。  
8、どこかあての場所へ向っているとでもいう歩き方である。  
9、毛糸の帽子をこうむった老人は、羨ましそうな顔をした。  
10、平和な時代に耐えられるだけの精神がけつじょしているんだな。

三、 正しい答えを一つ選びなさい。(20×0.5=10点)

- 1、彼は、やめると\_\_\_\_\_ばかりの顔で、歌っている私の方を見た。  
A 言わん B いおう C 言うまい D 言わず
- 2、あんなに遊び好きだった彼が、結婚してからというもの、\_\_\_\_\_。  
A 毎日早くうちに帰っているらしい B 遊ぶこともあるらしい  
C 毎日早くうちに帰るはずらしい D 遊べないことはないらしい
- 3、今日は\_\_\_\_\_春らしい、いい天気だ。  
A いかにも B つとめて C とかく D まるで
- 4、そんなことは常識だ。君に言われる\_\_\_\_\_。  
A 必要がある B までもない C はずもない D わげがない
- 5、ある宗教を、ほかの人にも勧めてまわるくらい熱心に信仰する人がいる。一方で、\_\_\_\_\_。  
A 宗教に身をささげる人もいる  
B やはり他人を宗教に誘う人もいる  
C 自分も同様に宗教に熱心な人もいる  
D 宗教には全く関心を持たない人もいる
- 6、佐藤先生は神経が\_\_\_\_\_、生徒たち一人一人をよく理解してくれる。  
A きよらかで B しなやかで C こまやかで D すこやかで
- 7、小さい子を一人で遠くに遊びに\_\_\_\_\_。  
A 行ったものではない B 行かせるものではない  
C 行かれるものではない D 行かないものではない

- 8、「困ったときはいつでもいらっしゃい」という親切な言葉\_\_\_\_\_、あの病院の対応は冷たいという評判だ。
- Aの際に            Bのわりには        Cの末には            Dのもつで
- 9、土が\_\_\_\_\_、家ぐらひは何とか建てられるお金はあるのだが。
- Aないばかりに            Bないだけに  
Cあるとしても            Dありさえすれば
- 10、私は、弱い人間で、誰かに頼ることなしには\_\_\_\_\_。
- A死んでしまいたい            B生きていけない  
C死にそうになる            D生きなくてははいけない
- 11、結婚したい人がいるという、母は喜んでくれたが、父は難しい顔をして、「そうか」といっただけだった。父\_\_\_\_\_娘を手放す寂しさの方が大きかったのかもしれない。
- Aにしては            Bにすれば            Cにつけては            Dによると
- 12、あの人にも一応聞いてみよう。\_\_\_\_\_。
- Aすぐに教えてくれるだろう  
B必ず答えが分かるだろう  
C聞いても無駄かもしれないが  
Dいいアドバイスをくれるはずだ
- 13、ご心配には及びません。\_\_\_\_\_。
- A私一人だけなんて少し心配です  
B私一人で行けますから  
C私一人で行けるかどうか不安ですが  
D一人では何も出来ないはずだが
- 14、部長は\_\_\_\_\_、アルコールなら飲まないものはない
- A酒を飲むことは飲むが            B酒を飲めないから  
C酒を飲まないことがないが            D酒が大好きだ
- 15、三月は雛祭りだの卒業式だの、\_\_\_\_\_。
- A二つの行事に出席した            B二つの行事がある  
C他には行事がない            D行事の多い月だ
- 16、マラソンをして、のどが\_\_\_\_\_だ。水が飲みたい。
- Aぺこぺこ            Bがつがつ            Cちびちび            Dからから
- 17、あの二人は結婚前は\_\_\_\_\_及ばず、結婚してからも非常に仲がいい。
- A言うに            B言わず            C話すに            D話さずに
- 18、やっと東京に家を建てたところだから、\_\_\_\_\_田舎に帰れと言われても困ります。
- Aいままで            Bいまや            Cいまにも            Dいまさら
- 19、最近の日本人の若者は欧米人\_\_\_\_\_背が高い。
- Aみたい            Bらしい            Cと同じ            D並に

20、教育も社会の変化に合わせて変えなければならないが、変えたほうがよいところとそうでないところについて、更に検討する\_\_\_\_\_。

Aわけだ                      Bべきだ                      Cものだ                      Dほどだ

四、 次の言葉の中から適当だと思うものを選んで、下線の上に書き入れなさい。(10×1=10点)

気に留める                      火花を散らす                      気が置けない                      察しがよく  
へそで茶を沸かす                      有頂天になる                      一泡吹かせる                      目に触れる  
ころあいを見る                      一敗地にまみれる

- 1、中国の男子サッカーは、ワールド・カップのチャンピオンを取るなんて、\_\_\_\_\_ようだ。
- 2、すぐに解決できる問題ではないが、\_\_\_\_\_てよく頼めば、力になってくれるかもしれない。
- 3、油断している際に、あいつに\_\_\_\_\_てやろう。
- 4、上司にセクハラされても、\_\_\_\_\_ずに、じっと我慢していた女性が多い。
- 5、今日の弁論は、\_\_\_\_\_てすばらしかった。
- 6、彼女は、\_\_\_\_\_人柄だから、恋愛や仕事の悩みなど何でも相談してくれる。
- 7、山本さんはいつもこちらの言おうとしていることをすぐわかってくれて、なかなか\_\_\_\_\_。
- 8、四十になって、首になったし、離婚したし、人生は本当に\_\_\_\_\_ている。
- 9、憧れの人にプロポーズされて、彼女は\_\_\_\_\_ている。
- 10、日本に来るたびに、\_\_\_\_\_物がなんでも新鮮だ。

五、 次の文に間違っているところが1か所ある。それを直して正しい文にしなさい。(10×1=10点)

- 1、彼はよく冗談してみんなを笑わせる。
- 2、来週、学校でカラオケの試合があります。
- 3、僕は銀行からお金を3千元取りました。
- 4、鳥の生態を研究するために、彼は数年にわたって、森の中に生活していた。
- 5、この間、「理想結婚相手」は話題になった。
- 6、あなたはこの頃、ずいぶんきれいになっていったね。
- 7、宇宙船で地球を見ると、万里の長城は大きな竜のようだ。
- 8、ここに来ると、外国の町を歩くような気がする。
- 9、犯罪した人は増えているのはなぜですか。
- 10、友達に傘を持たれていった。

六、 次の文章を読んで、後の質問に答えなさい。(15×2=30点)

(一)

最近はわが国でも住環境の洋風化に伴って、畳と床併用の住宅が増えてきた。マンションの間取りなどを見ると、寧ろこのほうが一般的になってきたともいえる。畳の全くない、床だけの洋風スタイルの家も、今では珍しくはない。

しかしながら住まいの思想といったものは、欧米と日本との間に、今なお決定的でもいうべき大きな違いがある①のではないだろうか。床だけで畳なしのマンションでも、私たちは畳の家と同じく玄関で靴を脱いで上がる。欧米の場合には、入り口で丁寧に泥をぬぐった上ではあるが、人々は靴を履いてままた室内に入る。②、パリの街角などで犬の糞をうっかり踏んづけた時などは、道の傍らを流れる清掃用の水で洗うなどして、大騒ぎすることになる。

家の中に、「土足で踏み込む」とか「土足でずかずかと入り込む」といえば、わが国では無法・無礼の極みであるが、欧米人はこれを日々実行していることになる。つまり我が家は欧米の場合、土足の延長である。新幹線その他のグリーン車には座席に足を掛ける所が付いており、くると引っくり返すとじゅうたんが張ってあるが、欧米人はここに靴のまま足を掛けてしまう。私たちは何て無神経・無作法など内心思うが、彼らにしてみれば、そこに床を見るからそう③するのである。私たちはそこに畳を見るがゆえに、必ず靴を脱ぐ。

つまり日本人の場合は、たとえオール床の生活をしていても依然として畳の生活と同じであり、床に敷いたじゅうたんは、いわば洋風の畳ともいうべき意味合いを持たされている。一見床の生活をしているようでも、欧米的な「土足で踏み込む」床の生活には、決してなじまない。これはナイフとフォークの外食にすっかり慣れ親しんでいるようでも、家での本音の生活は、箸を使うのと同じ④である。そこには生き方、ものの考え方の違い、その総体としての文化の違いがあるといっている。

我が家に帰り靴の脱げば、だれしもほっとしてくつろいだ気分になり、昼間の疲れ、緊張から解放される。この気持ちは、日本人も欧米人も同じだ。だが欧米人の場合は、我が家に帰り寝室に入って、ベッドの上に横たわった時初めてそうなるのであり、寝室以外の靴を履いている場では、たとえ靴を室内用に履き替えたとしても、まだ社会の場、公共の場にいる気分から解放されることがない。寝室以外の場、とりわけ居間は、パーティを開いたり、親が子を教育したりする、社会の場、公共の場である。

欧米人は、人前では必ず靴を履いている。室内の床と屋外の地面とは同じレベルであり、日本家屋のように、一段高くなっていることがない。極端に言えば、地面に丸を書き、囲って、その中を我が家とし、じゅう

たんを敷き家具を置いているのが、西洋の家である。そこには隣近所の人も親しい人も、あるいは外敵・泥棒も、靴のまま出入りする。人が我が家を捨てて避難する時も、もちろん靴のままである。

人前では必ず靴を履く——これが欧米人の意識である。ヨーロッパでは生まれたてのまだ歩けない赤ちゃんも、靴を買ってもらう。昔は人が結婚するとき、靴を贈り物にすることもあった。

かつてアメリカに進出した日本のエレクトロニクス関係の企業が、チリ、ホコリを嫌がって女子工員に工場専用の衣服と靴をつけさせようとしたところ、彼女たちの猛然たる抵抗にあった⑤。自分の靴をなかなか脱ごうとはせず、履き替えさせるのに何か月も要したという。

ことに女性が靴を脱ぐのは、寝室で一人である時か、心を許した男と一緒にの場合だけである。工場で彼女たちに靴を脱がせようとするより、靴の上からもう一つ工場専用の靴を履かせるほうが、より現実的であったろう。

### 問い

- 1、「決定的とでもいうべき大きな違いがある①」について、決定的な違いとは何か。
- 2、の中に当てはまる言葉を書き入れなさい。
- 3、「そう③」は何をさしていますか。
- 4、「ナイフとフォークの夕食にすっかり慣れ親しんでいるようでも、家での本音の生活は、箸を使うのと同じ④」は、比喻で何かを表現していますか。
- 5、「彼女たちの猛然たる抵抗にあった⑤」とありますが、その原因は何ですか。

### (二)

私の知っている寿司屋の若い主人は、亡くなった彼の父親を、いまだに尊敬している。死んだ肉親のことは多くの場合、美化されるのが普通だから、彼の父親追憶もそれではないかと聞いていたが、①そのうち考えが変わってきた。

高校を出た時から彼は父親に寿司の握りかた、飯のたきかた——寿司屋になるすべてを習った。父親は彼の飯のたきかたが下手だとそれをひっくりかえすぐらい厳しかったが、何ととっても腕に差があるから文句はいえない。だがある日、たまりかねて

「②なぜぼくだけに辛く当たるんだ」

ときくと、

「俺の子供だから辛く当たるんだ」

と言いかえされたと言う。

父親が死に、一人前になって店をついでみると、その辛く当たられた技術が役にたち、③なるほど、なるほどと彼はわかったそうである。

私はこの若主人の話を書くたびに羨ましいと心の底から思う。そこには我々がある意味で④理想とする父親と子供の関係があるからである。

子供はその時、技術だけではなく父親の生き方も学んでいく。自分のつくる寿司に妥協しない父親、飯のたき方ひとつにも誠意をもってやる父親の生き方を技術と同時に習っていく。それが本来、父親というものだ。

私がこの若主人を羨ましいと思ったのは、私には、自分の息子にそのような技術が教えられぬからだ。私は小説家だが、息子は別の道に進むにちがいない。私が今日まで習得した小説を書く技術を彼に教えることはできない。今の多くの父親も私と同じような哀しみを子供に持っているにちがいない。自分が習得した技術を子供に教えられぬ哀しみ、あるいは教えるべき技術を持たない哀しみが心のどこかにあるにちがいない。そして子供にとっても父親はそれによって、自分が将来を生きる知恵を伝えてくれる師ではなく、ただ煙たい存在か、友人のようなパパにすぎないのであろう。

せめてそれなら子供に自分の趣味を吹きこもう。ツリの好きな父親は子供にツリを、レコードの好きな父親は子供にクラシックを、薔薇づくりの好きな父親は花のつくり方を子供に教えようと私は思うことがあるが……

### 問い

- 1、①「そのうち考えが変わってきた」のは、だれの考えか。
- 2、②「なぜぼくだけに辛く当たるんだ」とあるが、「辛く当たる」とはこの場合どういう意味か。
- 3、③「なるほど、なるほどと彼はわかった」とあるが、彼がわかったことは何か。
- 4、筆者が考える⑤「理想とする父親と子供の関係」とは、どんな関係か。
- 5、この文章に表れている筆者の気持ちはどんな気持ちか。

### (三)

人は誰でも穏やかな気持ちでばかりはいられない。泣きたい時、怒り心頭に発している時、胸の鼓動をひとりかみしめたい時など、子どもにも大人にも種々のエモーショナルな場面がある。

そんな時、家の中のどこで感情の高ぶりを静めているのだろうか。たいていの家には子ども部屋があるから、子どもは自分の部屋にこもれば誰にも邪魔されず自分の感情に浸ることができる。しかし、①夫婦はなかなか難しい。夫婦で主寝室という一つの部屋をシェアしているからだ。子どもの前で夫婦げんかはできないからと主寝室でけんかすると、いつまでもけんか相手の顔が目の前にあって怒りがおさまりにくい。こんな時、書斎でもあれば、そこにこもって一人ゆっくりけんかの原因と成り

行きを反芻すれば「なあーんだ、つまらないことじゃないか」とも思えるし、寝室に戻る頃には、相手も寝てしまっていてけんかを続ける条件が欠けてしまい、そこで一件落着することも多い。

住宅の中で、子ども部屋を十分な広さにしようとする、限られた予算の中では他の空間をゆとりをもって確保することが難しくなり、結局は夫婦のプライベートスペースは、7.5畳から9畳程度の主寝室のみということに落ち着いてしまいがちだ。

住まいを考える時、②( 1 )という横軸と( 2 )という縦軸のバランスをどうとるかは重要な問題だ。ひと昔前までは、「欧米型は、横軸優先だけれど、日本は、縦軸優先」と割り切った生活価値を持つ人が多かったが、今は価値分散型社会になり、マンションや建売住宅、企画住宅の商品開発の際に、スペースの配分を考える時、ハタと立ち止まるのである。

子どもが家に居るのは、18年から22年ほど。夫婦が共に暮らすのは40～50年かそれ以上。子どもが巣立って2人きりの生活になって初めて「相手のことをよく知らないことに気がついた。どう接したらいいのか戸惑っている」という話をよく聞く。縦軸優先で、横軸を大切にしていなかった③ツケが老後に回ってくるのである。子どもを通してしか相手を見ていなかったのも、媒体がいなくなると「どうしていいかわからない症候群」に陥る。夫婦間に直接コミュニケーションの術がないのである。

こうならないためには、子どもが小さい頃から④( )をもっと大切に考える必要がある。縦軸も無論大事だが、横軸あつての縦軸ということをもっと意識した方がいいように思う。親子と夫婦はどちらが大事かと比べるものではない、どちらも大事だ。しかし、横軸の大事さは住まいの中のスペース配分の際に置き去りにされる場合が多いのである。

親子仲良く、夫婦が人生を分かち合いながら楽しく暮らすためには、縦軸と横軸の太さのバランスとそれぞれの軸の健全性を考えなければならない。家族の動線はなるべく交差させて家族が顔を合わせる機会を多くし、コミュニケーションを良くする工夫をしながら、たまのブルータイムには引きこまれる「私だけの空間(その時は)・ほっとくつろげる場所」は家族の誰にも必要不可欠のスペースではないだろうか。

それは狭くてもいい、でも、自己を再生し立て直す大事な場所だから独立した空間であってほしい。「こもる」というキーワードでくくれば、その空間は、他に書斎、ホームシアター(1～2人用)として使ってもいいだろう。広さは2～3畳で十分ではないだろうか。そのためには、子ども部屋が小さくなくてもいいと私は考えている。

親の精神的健全さがないと子どもも幸せではない。住まいを考える時、もっと親が自分を大切にするための主張をしてもよいのではないだろう

か。

### 問い

- 1、下線部 ①「夫婦はなかなか難しい」の理由は何か。
- 2、下線部②の（ 1 ）と（ 2 ）の言葉の組み合わせはどれか。  
一つ選びなさい。
  - A. 1. 夫婦、 2. 親子
  - B. 1. 親子、 2. 夫婦
  - C. 1. 夫、 2. 妻
  - D. 1. 妻、 2. 夫
- 3、下線部③の「ツケが回ってくる」の意味は何か。
- 4、④の（ ）に入る言葉は何か。
- 5、筆者の一番言いたいことは何か。

### 七、 作文 (30 点)

次の題目で文章を書きなさい。

題目：中国の春節

- 注意事項：1. 文体：常体（简体）；  
2. 字数：500 字；  
3. 文体が間違った場合、字数不足の場合は減点になる。



## 参考答案及评分标准

### 一、次の言葉の読み方を書きなさい。(10×0.5=5点)

- 1、おがむ 2、かすめる 3、はっぴ 4、ふしめ 5、たしなむ  
6、こしらえる 7、えじき 8、あんぎゃ 9、ごうきゅう 10、くじゅう

### 二、次の文の下線をつけた言葉の漢字を書きなさい。(10×0.5=5点)

- 1、帰結 2、梢 3、挫く 4、肝心 5、施さ  
6、阻む 7、根気 8、目当て 9、被った 10、欠如

### 三、正しい答えを一つ選びなさい。(20×0.5=10点)

1-5: AAABD 6-10: CBBDB

11-15: ACBDD 16-20: DADDB

### 四、次の言葉の中から適当だと思えるものを選んで、下線の上に書き入れなさい。(10×1=10点)

- 1、へそで茶を沸かす 2、ころあいを見 3、一泡吹かせ 4、気に留め  
5、火花を散らし 6、気が置けない 7、察しがよい  
8、一敗地にまみれて 9、有頂天になって 10、目に触れる

### 五、次の文に間違っているところが1か所ある。それを直して正しい文にしなさい。(10×1=10点)

- 1、彼はよく冗談を言ってみんなを笑わせる。  
2、来週、学校でカラオケの大会があります。  
3、僕は銀行からお金を3千元取り出しました。  
4、鳥の生態を研究するために、彼は数年にわたって、森の中で生活していた。  
5、この間、「理想結婚相手」が話題になった。  
6、あなたはこの頃、ずいぶんきれいになってきたね。  
7、宇宙船から地球を見ると、万里の長城は大きな竜のようだ。  
8、ここに来ると、外国の町を歩いているような気がする。  
9、犯罪をした人は増えているのはなぜですか。  
10、友達に傘を持っていかれた。

### 六、次の文章を読んで、後の質問に答えなさい。(15×2=30点)

#### (一)

- 1、決定的な違いとは、日本の場合には、床だけで畳なしのマンションでも、畳の家と同じく玄関で靴を脱いで上がる。欧米の場合には、入り口で丁寧に泥をぬぐった上ではあるが、人々は靴を履いてままだに室内に入る。

- 2、だから
- 3、靴のまま室内に入る
- 4、一見床の生活をしているようでも、欧米的な「土足で踏み込む」床の生活には、決してなじまない。
- 5、アメリカの女性が靴を脱ぐのは、寝室で一人でいる時か、心を許した男と一緒にいる場合だけである。

(二)

- 1、筆者
- 2、必要以上に厳しくする
- 3、父親が辛く当たった理由
- 4、技術とともに生き方を伝えられる関係
- 5、技術を通して子供に生き方を教えられればよいのだが

(三)

- 1、主寝室でけんかしたら、同じ部屋にけんか相手がいるので怒りがおさまりにくい。
- 2、 A
- 3、よくないことをした報いがあとになって現れること。
- 4、横軸
- 5、夫婦関係をもっと大切にし、親も自分が一人になれる場所を持つ。

## 七、作文 (30 点)

### 评分标准：

字数不够，条理不清，思路紊乱，语言支离破碎或大部分句子有错误，且多数为严重错误。(7分)

基本切题，表达思想不清楚，连贯性差，有较多严重语言错误。(14分)

基本切题，有些地方表达思想不够清楚，文字勉强连贯；语言错误相当多，其中有1部分是严重错误。(16分)

切题，表达思想清楚，文字连贯，但有少量语言错误。(24分)

切题，表达思想清楚，文字通顺，连贯性较好，基本上无语言错误，有个别小错。(30分)